

食品の持ち寄り

フードバンクさんぽく

連携：新潟県フードバンク連絡協議会

フードドライブ にご協力ください!

ご家庭に眠っている余剰食品はありませんか?

開催日
受付場所

2月26日 土

JAふれあい市

3月13日 日

よれっしゃ・こいっちゃ

3月19日 土

道の駅神林 道路情報ターミナル

よれっしゃ・こいっちゃでは
常時フードドライブを
受け付けています!

受付時間 / 9:00~16:00

～ご提供いただきたい食品～

- お米・お餅
- レトルト食品
- 缶詰・瓶詰
- インスタント食品
- 乾麺・海苔
- お菓子・飲料

※賞味期限前の未開封のもの、
野菜も受け入れ可能です!



お歳暮・贈答品
などのご寄付も
大歓迎です



ご寄付いただいた食品は
フードバンクご利用者に
直接お届けいたします

主催：フードバンクさんぽく

後援：村上市・村上市社会福祉協議会

●お問い合わせ フードバンクさんぽく tel.080-4654-4670(代表:工藤)

食べる幸せをみんなで分かち合う

フードドライブ

～食品ロスを減らそう～



「フードドライブって どういう意味？」

「もったいない」を「ありがとう」へ。

フードドライブとは、food(食べ物)+drive(運動)で「食べ物を集める運動」という意味。家庭で余っている食べ物を学校や職場などに持ち寄り、それらをまとめてフードバンクや福祉団体などに寄付するボランティア活動です。

「食品ロスとは？」

本来食べられるのに捨てられてしまう食品。

日本では、年間2,550万トンの食品廃棄物等が出されています。このうち、まだ食べられるのに捨てられる食品「食品ロス」の量は年間612万トン。(平成29年度推計値)大切な資源の有効活用や環境負荷への配慮から食品ロスを減らす必要があります。

「フードバンクって 何をするの？」

食べる幸せを届けます。

まだ美味しく食べられるのに廃棄されている食べ物がたくさんあります。その一方で、その日の食べ物にも困っている人達がたくさんいます。フードバンクはその両方をつなぎ、個人や企業の方からまだ食べられるのに不要になった食品を無償で受け取り、それらを必要とする人達のもとへ無償でお届けします。

「寄付した食品はどこに届くの？」

～支援の流れ～

企業・団体・生産者など



個人
ボランティア
グループなど

フ
ー
ド
バ
ン
ク

行 政
社 協
福祉施設
支援団体
個 人
な だ

生活困窮世帯
障がい者世帯
高齢者世帯
ひとり親世帯 などに配布
その他、子ども食堂
などで活用



「どんな食品を寄付すればいいの？」

常温保存可能な食品の寄付をお願いします。

- お米・お餅
- レトルト食品
- 缶詰・瓶詰
- インスタント食品
- 乾麺・海苔
- 調味料・食用油
- お菓子・飲料
- 野菜・果物 等

※未開封の食品
※賞味期限がまだある食品
※企業などで印ミスや箱崩れ等で販売できない食品

お中元・お歳暮
贈答品など
ご寄付も大歓迎

「フードバンクとSDGs」

誰一人取り残さない。

フードバンクの活動はSDGsの目標2「飢餓をゼロに」の達成に大きく貢献する活動です。また廃棄される食品を有効活用するので、目標12「つくる責任 使う責任」との関わりも大きくあります。持続可能な開発のためのパートナーシップで目標の達成に貢献します。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



冷蔵・冷凍食品の受入拠点もあります。詳しくは最寄りのフードバンクにお問い合わせください。